

新規請願

			環境農林水産常任委員会
請願番号	請願第1号	受理年月日	令和5年6月14日
請願の件名	<p>「森林整備を一層推進するため、森林の多い地域への森林環境譲与税の配分を高めるよう譲与基準の見直しを求める意見書」の提出を求める請願</p> <p>(要旨) 森林整備を一層推進するために必要な森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書を国に提出することを求める請願</p> <p>(理由) 我々、県森連、県木連、県素連は、地球温暖化防止や国土保全、水源涵養等森林の有する多面的機能の発揮に向け、日々森林整備等に取り組んでいる。近年は、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、森林の役割に対する期待が高まるほか、局地的豪雨による山地災害の多発等により、森林整備の必要性も増している。 このような中、令和元年からは、森林経営管理制度の開始とともに、森林環境譲与税が導入され、市町村主体となった手入れ不足の私有林人工林の意向調査や整備等が順次進められてきたところであり、今後さらに間伐等の森林整備を本格的に進めていくことが必要となっている。 また、森林環境譲与税により森林整備を進めることは、山の木材供給力を高め、その結果として木材利用を推進することとなり、地域産業の発展に大きく寄与するところである。 我々は、森林資源の循環利用に向けそれぞれの役割を果たすとともに、森林環境譲与税を活用した地域の森林整備に全力を挙げて取り組む決意である。 については、地方自治法第99条の規定に基づき、国に対し「森林整備を一層推進するため、森林の多い地域への森林環境譲与税の配分を高めるよう譲与基準の見直しを求める意見書」を提出されるよう要望する。</p>		
紹介議員	佐藤 雅洋 荒神 稔 工藤 隆久 山内 佳菜子		